



# 中央中だより

令和6年7月17日

TEL 042-473-8881・特支8814 FAX 042-472-7999

教育目標：共に生きる喜びをつかもう。

・進んで学ぶ ・人を思いやる ・体力をつける

行動目標：自主・自律・自治・表現

## 生徒の力を伸ばすかわりを

校長 齋藤 実

1学期の教育活動を保護者の皆様のご理解とご協力をいただきすべて行うことができました。心より感謝申し上げます。

6月の下旬には、定期考査がありました。1年生にとっては初めての定期テストでした。どの学年の生徒も緊張しながら3日間のテストに挑戦していました。この結果をもとに、どの内容を理解し、どこにつまずいているかを振り返り、夏休みの自主学習につなげてほしいと思います。

2年生は、校外学習を行いました。中堅学年として、きまりや公共の中でのマナーを守り、班で協力し合う中で、互いを尊重し合う貴重な機会となりました。次は、職場体験学習です。2年生は中だるみの学年と言われますが、一つ一つに目標を定め充実の学年になることを願っています。

いよいよ43日間の夏休みを迎えます。長いようで、終わってみると短い夏休みです。充実した夏休みにするために小さな目標を作り、一つでも多く達成できるようご家庭での励ましをお願いいたします。大事なことは「がんばった」「できた」「壁を破った」という達成感を得ることです。どんな小さなことでも自分自身の力でできたことを大いに褒め、認めてあげてください。

先日「チョコちゃんに叱られる」を見ていたところ「“やるな”と言われると“やりたくなる”のはなぜ」との問いがありました。番組をご覧になった方はお分かりかと思いますが。答えは「人間は自由な生き物だから」というものでした。これは心理的リアクタンスと言われ、何かに自分の行動の自由を脅かされるまたは、実際に自由を奪われたと感じたとき、その自由を回復するように強く動機づけられます。この動機づけられた状態を言うそうです。

生徒は、人から命令されるのをきらいします。それは生徒だけではありません。大人の私たちにも言えることです。「勉強しなさい」と言われると心理的リアクタンスが働き、「勉強しない」という行動への動機づけになります。ここが難しいところです。

「(あなたは)〇〇しなさい!」ではなく、I(アイ)メッセージになるように心がけてください。I(アイ)メッセージとは、「私(お母さん)は、あなたに〇〇してほしい」という言葉がけです。いかがでしょうか。いずれにしても怒りに任せた言葉がけは、よい結果を生むとは言えないようです。私たち教員もそうですが、冷静な対応をしまりましょう。

もう一つ気を付けたいのが、「他人と比べること」です。

プロフェッショナル「トットちゃんの学校～戦時下に貫いた教育」という番組では、黒柳徹子さんをはじめとする個性的な卒業生を多く輩出したトモエ学園という小学校の教育が紹介されています。校長の小林先生は、他校で受け入れを断られた子、差別を受けた子、小児まひの子などに「どんな子どもも、素晴らしい才能をもっている」という信念をもっていました。黒柳徹子さんは、おしゃべりで、トラブルの多い子だったようです。校長の小林先生は、いつどこで会っても、「君は、本当はいい子なんだよ」と言い続けてくださったと語っていました。大人の言葉は子どもの一生を決めるのだと感じました。

三者面談の折りに、教員は生徒の良いところを見だし、生徒の強みを伸ばしていく面談になることを目指してまいります。保護者の皆様からも生徒のよい点を知らせていただければ私たち教員にとっても気付きの多い面談になると思います。どうぞよろしくお願いいたします。

～ 学校公開・道徳授業地区公開講座 ～ 7月6日(土)

多くの保護者の方にご参観いただき、ありがとうございました。また地域の方を中心に意見交換会にもご参加いただきました。

**道徳授業を参観してのご意見・ご感想**

テーマ～思いやり、感謝～

- 「思いやる」ということは難しい。話し合いが大切。
- 自分が弱者に対して、何ができるか。自分と相手が対等なときこそ、何ができるかが大事。
- 生徒の意見発表の声が小さくて、「もう少し大きな声で」と促してほしかった。
- 「良いこと」をするにも、相手がいることなので判断が大切。



～ 2年校外学習「Team One KYO」～ 7月2日(火)

浅草周辺や、東京スカイツリー界限、東京タワーなど都内各地を班ごとに見学しました。見学地について事前に学習しておくことで、体験したことがより豊かなものになったと思います。自分たちで計画を立て、見学することは来年度の修学旅行の準備でもあります。当日は大きな遅れや事故などなく、どの班も予定通り見学できたようです。



～ 中央中生の活躍 ～

- 第29回少年少女全日本空手道選手権大会 中学校3年生女子の部 3位 澤田さん  
第4回東京都中学校第11ブロックバドミントン選手権大会男子シングルス  
5位 五十嵐さん  
女子ダブルス 3位 河口・野崎 組

【夏季休業中の学校閉庁日の実施について】

夏の省エネルギー・省資源を推進するとともに、教職員の健康増進を図るため、東久留米市立各小・中学校は学校閉庁日を設けます。学校閉庁期間中は、教員不在となります。転出入の手続きや学校への相談、お問い合わせは期間外にお願いします。

○実施期間 8月9日(金)～16日(金)

○期間中の緊急時連絡先 東久留米市教育委員会 教育部指導室

電話番号 042-470-7781 (8時30分～17時15分)